

新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、
ご利用いただきたくご案内いたします。
当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を
重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほ
どよろしくお願い申し上げます。

敬白

記

■実施日 2018年7月2日(月) ご依頼分より

■新規項目内容一覧

項目 コード	検査項目 JLAC10	検査材料	検体量	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法
28437	膀胱癌FISH (ウロビジョン) 8B560-0000-001-841	部分尿	尿沈渣 (33mL以上の 尿から作製)	UV7 (f7)	冷蔵 (30日)	4~8		FISH &D

● 膀胱癌FISH（ウロビジョン）

膀胱がんの再発の診断補助に用いる検査です。


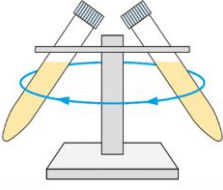
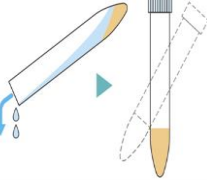

膀胱がんは膀胱内へ再発する可能性があるため、TURBT（経尿道的膀胱腫瘍切除術）のあとは定期的に通院し、再発の有無を確認する必要があります。膀胱がんの再発モニタリング検査としては、細胞診および膀胱鏡検査が一般的に行われています。

本検査は、膀胱がんの再発マーカーとして、膀胱がん患者の尿に含まれる細胞中の3番染色体、7番染色体および17番染色体の異数倍数体と9p21遺伝子座の欠失をFISH法により検出し、膀胱がんの再発の診断補助に用いることができます。

▼検査要項

検査項目名	膀胱癌FISH（ウロビジョン）
項目コードNo.	2843 7
検査材料	部分尿
検体量	尿沈渣（33mL以上の尿から作製してください）
容器	UV7（f7）
保存方法	冷蔵保存してください
所要日数	4～8日
検査方法	FISH
検査実施料	
判断料	
備考	&D

▼専用容器の取り扱い方法

容器形態	保存	採取方法	
<div style="text-align: center;">  </div> <p>UV7 旧容器記号 f7</p> <p>内容 メタノール55% 貯蔵方法 室温 有効期間 1年6ヶ月</p>	冷蔵		採取した適量（33mL以上）の尿を、1500rpm 5分間遠心してください。
			上清を捨て、沈渣をよく混和させてください。
			沈渣をスポイトで専用容器に滴下し、冷蔵保存してください。 検体は、蓋が最後まで閉まっていることを確認しパラフィルムを巻かずにご提出ください。
		<p>●注意事項</p> <p>提出容器内の細胞数が少ない場合、検査不能となる恐れがありますので、遠心後の上清を捨てる際はご注意ください。</p>	

●参考文献

Sarosdy MF, et al : J Urol 168 (5) : 1950～1954, 2002. （検査方法参考文献）
Riesz P, et al : Pathol Oncol Res 13 (3) : 187～194, 2007. （臨床的意義参考文献）